

1. (X, \mathcal{O}) を位相空間とする.

(1) 部分集合 $O \subset X$ が点 $x \in X$ の「開近傍」であることの定義を述べよ.

定義: $O \in \mathcal{O}$ かつ $x \in O$.
(i.e., $x \in O \in \mathcal{O}$.)

(2) 点 $x \in X$ が部分集合 $A \subset X$ の「内点」であることの定義を述べよ.

定義: $\exists O : x$ の開近傍 s.t. $O \subset A$.
(i.e., $\exists O \in \mathcal{O}$ s.t. $x \in O \subset A$.)

2. $X := \{1, 2, 3, 4\}$ とし, X 上の位相 \mathcal{O} を

$$\mathcal{O} := \{\emptyset, \{1\}, \{1, 2\}, \{3, 4\}, \{1, 3, 4\}, X\}$$

で定める (\mathcal{O} が X の位相であることは認める). また, $A := \{1, 2, 3\}$ とおく.

(1) 1 の開近傍をすべて答えよ (答えのみで良い).

解答: $\{1\}, \{1, 2\}, \{1, 3, 4\}, X$.

(2) 2 が A の内点であることを示せ.

証明: [示すこと: $\exists O : 2$ の開近傍 s.t. $O \subset A$.]

$O := \{1, 2\}$ とおく. このとき,

- \mathcal{O} の定め方から, $O \in \mathcal{O}$,
- 明らかに $2 \in O \subset A$.

が成り立つ. よって, 2 は A の内点である. □

(3) A の内部 A° を求めよ (答えのみで良い).

解答: $A^\circ = \{1, 2\}$.

学生番号:

氏名:
